

図書館員のひみつの本棚 第227回

今月は、身近な草花についての絵本を紹介します。

『シロツメクサはともだち』 鈴木 純／著 ブロンズ新社（2024年）¥1400(税別)

<お勧め年齢>

乳幼児★★★★ 小低学年★★★★ 小中学年★★★★ 小高学年★★☆ 中学生★★☆
高校★★☆ 一般★★★★

(★が多い年齢の子どもにお勧めです)

<本の紹介>

ごく身近なありふれた道ばたの白い草、シロツメクサ。でもこの本を読むと、シロツメクサについて実は知らないことだらけだったという驚きでいっぱいになります。

低い目線で接写されている写真からは、地面から生えているそのままの姿の細かい部分までじっくりとながめることができ、シロツメクサの美しさと生態の不思議さにあらためて気づかされます。友だち同士の会話のような文章もほのぼのとしており、作者のシロツメクサに向けるあたたかな心を感じる絵本です。

<子どもに手渡す時のポイント>

この本と一緒に読んで、それから家の周りの道ばたでシロツメクサを観察してみてください。身近な草花のひとつひとつにも知らないことがたくさんあるという驚きと、それを知る喜びを得ることが出来ることでしょう。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみて下さい。